

サンジェルマン・アン・レイのリセ・アンテルナショナル校入学要項説明書 (Notice Explicative にもとづく)

サンジェルマン・アン・レイのリセ・アンテルナショナル校は、外国セクションのみで構成されるフランス公立の教育機関であり、基本的にはフランスのパカロレア国際コースの取得への準備をおこなう。

本校は、幼稚園部、初等部、中等部及び高等部より編成される。

本校は、以下の 14 セクションで使用される言語のうちのひとつを母語レベルで話すことのできるフランス人及び外国人を対象としている。

本校を構成するセクション：

ドイツセクション、イタリアセクション、アメリカセクション、日本セクション、イギリスセクション、オランダセクション、デンマーク・ノルウェーセクション、ポルトガルセクション、スペインセクション、スウェーデンセクション、ポーランドセクション、ロシアセクション、中国セクション

本校には給食はあるが寮制度はない。近郊の町からバスが通行しているが、本校に近いところ、たとえば、サンジェルマン・アン・レイなどに住むことが望ましい。

入学許可は、セクション長の判断（場合によっては幼稚園部と初等部校長、中等部校長、高等部副校長の判断）に基づき本校校長が決定して、イヴリーヌ県教育監査官に提出し通知される。

入学許可の一般条件

1. 定員
本校は定員制である。
2. 言語能力
セクション言語の運用能力が、該当学年国語教諭とセクション長により審査される。
入学希望者がそれまで在籍していた学校の成績表、筆記及び口頭試験の両方により審査が行われる。
3. バイリンガル教育に対する適性
バイリンガル教育に対する適性も、成績や試験により審査される。フランス語ができない生徒のためにフランス語集中特別クラス（フランセ・スペシャル）がある。このクラスは CE1（初等部 2 年）から seconde（高等部 1 年）までの各学年に設けられている。
4. 教育に対する姿勢
入学希望者およびその家庭の、リセ・アンテルナショナルの教育に対する姿勢（モチベーション）や必要性も同様に選考の基準となる。
5. 入学
入学願書が登録されると、登録費が納入されること、保護者が本校の校則承諾書に署名すること、必要書類などが提出されることで手続きがすべておこなわれて初めて入学することができる。
6. 入学後
1981 年 5 月 10 日制定の国民教育省規定により、特定の生徒に対し、本校で勉学を続けさせるべきかどうか学年度末に成績会議（conseil de classe）で検討されることがある。

入学許可の特殊条件

1. 幼稚園部
幼稚園部のフルタイム生制度は日本セクションには存在しない。ほかに入学許可の必要条件として、本校から近距離に住んでいるということがある。なお、幼稚園部へ入学できたからといって、そのまま自動的に初等部に進学できるということにはならない。
2. 初等部入学
入学許可は、初等部（エコール・エレメンタール）の年限の範囲内で出される。自動的に中等部に進学できるということにはならない。また、フランス側の授業もリセのキャンパスで受けるフルタイム生またはセクションの授業のみを受けるエクステルネ生のいずれかとして入学を許可される。
3. 中等部
入学許可は、中等部（コレージュ）の年限の範囲内で出される。自動的に高等部に進学できるということにはならない。

4. 私立セクション
アメリカ、イギリス、デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、オランダ、日本の各セクションは私立セクションであり、母国政府から教員が派遣されない。その経営は本校校長の監督下に保護者会（アソシエーション・デ・パラン）によりおこなわれる。したがってセクションの授業に対しては授業料を納入しなければならない。
5. フランス語集中特別クラス（フランセ・スペシャル）
フランス語集中特別クラス（フランセ・スペシャル）は就学年限を最高 2 年とする。2 年間の年限終了後、フランス語による教育への生徒の適性の有無が評価される。初等部においては、フランス語特別集中クラスで 2 年をすごしたのち、エクステルネ生となることもありうる。

入学手続き

- A. 入学は、新学期 9 月（願書締め切り 1 月 31 日）からの入学を原則とする。
 - B. 願書は、日本セクションのインターネットサイトからダウンロードできる。
 - C. いかなる場合も、願書記入は正確かつ明瞭でなければならない。内容の不明瞭な願書は選考の対象から外される。
1. 戸籍照会書類（氏名、生年月日、出生地、性別、国籍記入）はアルファベット大文字で正確に記入し、かつ根拠となる資料（戸籍謄本、Livret de Famille など）に一致したものでなくてはならない。ハイフン（-）がある場合は忘れずに、又複合の氏名の場合は正確な順序でかつ前後の一文字分の間隔をとって記入すること。

母国語とは入学希望者が家庭内で日常に使用している言葉のことである。このほかに家庭内で使用する言葉があれば「その他の常用言語 autres langues familiales」の欄に記入する。

在籍校で使用されている言語 langue actuelle d'enseignement は、出願時に入学希望者の在籍する教育機関で主に使われている言語とする。例外として、厳密な意味でのバイリンガル教育機関（1 つの言語使用率が最低 40%）在籍者は、2 つの言語を記入する。

本校では外国語教育が能力別クラス編成でおこなわれているので、外国語（古典語を含む）langues étudiées 欄は注意して記入すること。（中・高等部のみ）

外国語が、母国語レベルで学習された場合（例えばスペインのリセ・フランセ校でスペイン人とともにスペイン語を学習した）には、バイリンガル水準評価欄に、受講年数と 1 週間の受講時間の合計も併記すること。

在籍校で使用される言語でも家庭における使用言語でもない言語についても、バイリンガルである入学希望者の場合はその旨を欄外に記入すること。

因みに本校ではセクションの国語に加え、生徒数が定員を満たせば以下の外国語を選択教科とする。

- 6^{ème}（中等部 1 年）「第一外国語」として英語
- 5^{ème}（中等部 2 年）ラテン語を選択可 あるいは、「第二外国語」としてドイツ語、スペイン語、ロシア語、中国語、イタリア語、のいずれかを選択。ラテン語を前学年から始めた生徒は、ラテン語を「第二外国語」として継続しつついずれかの第二外国語を選択することもできる。
- 2^{nde}（高等部 1 年）現地校の諸事情により、セクション言語以外に「第一外国語」と「第二外国語」を選択していない生徒に限って、スペイン語もしくはイタリア語を選択することができる。

2. 入学するセクションと学年

願書記入の際に不明の点があれば、その旨記入すること。

入学する学年（*）は入学申請の時点で就学中、あるいは、ちょうど修了した学年のすぐ次の学年とする。進級が自動的に行われない学年に対しては、進級許可が必要となる。この点が不確かな場合、該当欄には記入しないこと。

フランス語集中特別クラス（フランセ・スペシャル）は、これまでフランス語圏で教育を受けたことのない入学希望者にとって原則として必須である。例外的なケースについては語学試験を行う。

なお、かつてフランス語圏の教育機関に在籍していた或いはフランス語による通信教育を受けていた入学希望者については、その詳細を記した証明書を添付のこと。

3. 在籍校

できれば願書登録時の在籍校についての資料（入学案内資料等）を添えること。

4. 家族

留意して記入のこと。後見人、保証人については記載不要の欄には線を引く。フランスの住所としては、郵便物の転送が可能な場合に限り一時的に保証人又は会社の住所を記入しても良い。

5. 兄弟姉妹

一家庭から二人以上の子供が入学を希望する場合、兄弟姉妹を必ず記入すること。その場合には各々別々に願書を作成すること。なお、入学許可は個人別に判断されるので、兄弟姉妹が共に入学を許可されるという保証はない。

（＊）二国間の就学年度の照応についてはセクションに問い合わせること。但し最終決定権はリセにあるものとする。

6. 必要書類

ー 成績表

前学年度年及び現在の学年の合計 2 学年間の成績表の提出が義務づけられている。現在の学年の成績表については、出願時点で発行されているものを願書交付番号を明記した上で送付すること。学校が原本と同一であることを証明したコピーのみが認められる。なお成績評価の方式については説明を加えること。

ー 戸籍謄本 または Livret de Famille または Acte de Naissance のコピー

氏名、生年月日、出生地、国籍、親子関係を記載したものを提出すること。

ー 語学修得証明書

セクションの言語又は他の言語の修得水準又は資格を示す書類を添付しても良い。

ー 応募動機を記した手紙

この手紙の提出は極めて重要である。応募の動機となる個人的又家庭的な事情、本校入学を希望する理由、今後の教育方針、特に語学学習及び希望する高等教育の計画について詳細に記すこと。使用言語は日本語、フランス語、英語のいずれかを使用すること。

ー その他の書類

現在在籍中の教育機関についての書類、紹介状、卒業証書、その他の資格証明書、スポーツ、演劇、音楽（楽器）、課外活動等について特筆することがあれば記載し提出すること。

ー その他、健康に関する証明書類、保護者が本校の卒業生である、等。

通常は入学希望者が定員をはるかに超えるため、本校では書類審査を厳密に行っています。書類の記入は正確を期してください。また選考に役立つと思われることがあれば随時提出に加えて下さい。

ご質問は、該当するセクションのセクション長またはフランス側の責任者にお問い合わせ下さい。

ドイツセクション

M.WALTER

アメリカセクション

Mme COVINGTON M.WITHACRE

イギリスセクション

M.CATHCART

デンマーク

Mme RONNOW

ノルウェーセクション

Mme ERDAL

スペインセクション

M.OLMOS

イタリアセクション

M.CHAIS

日本セクション

Mme MURANAKA

オランダセクション

Mme FRIPPIAT

ポルトガルセクション

M.JANELA

スウェーデンセクション

Mme STENBERG

ポーランドセクション

Mme TARKOWSKA- BEYRAND

ロシアセクション

Mme KOSHKINA

中国セクション

Mme KIRCHMEYER